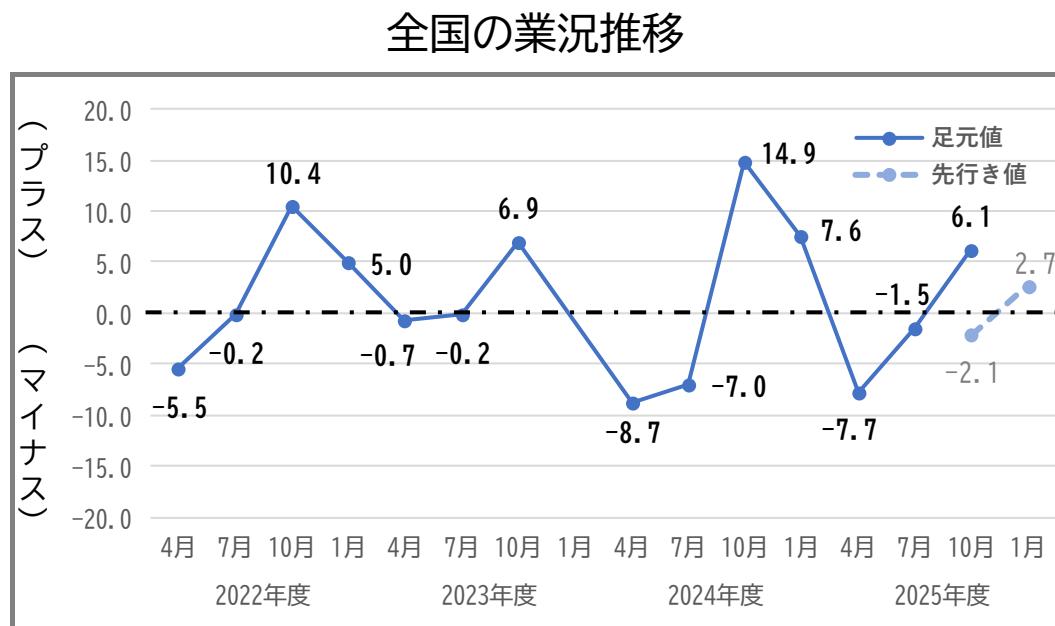


建設機械レンタル業地域業況調査報告〈10月〉結果の概要

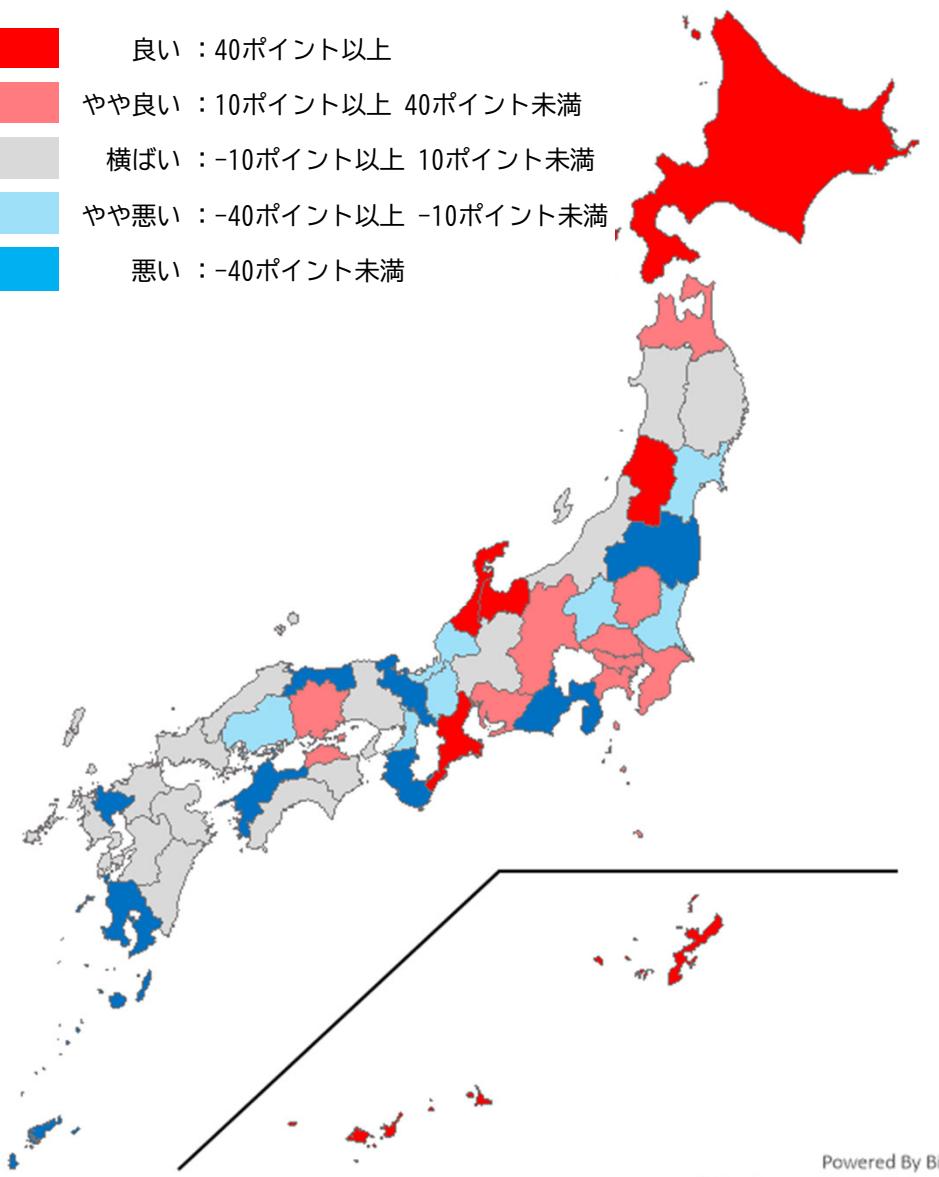
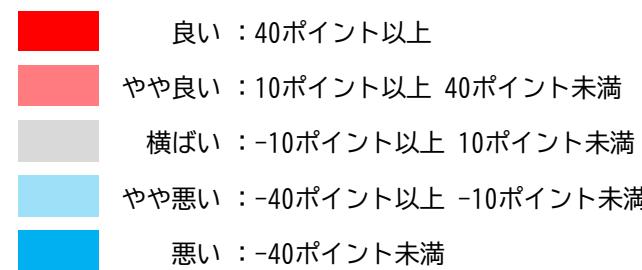


足元の業況は、7月の-1.5ポイントから6.1ポイントに上昇、前回調査の10月先行きからは8.2ポイント上昇した。先行きの業況は、足元より3.4ポイント低い2.7ポイントとなっている。

都道府県別では、足元の業況が16の都道県で「良い」「やや良い」、15の府県で「悪い」「やや悪い」という結果になった。



※2023年度1月は能登半島地震のため調査中止



Powered By Bing
© GeoNames, Microsoft, Zenrin

建設機械レンタル業地域業況調査報告〈10月〉 地域別



地域ブロック別の業況推移

<地域ブロック詳細>

東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県
 北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県
 中部：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
 近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
 四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
 九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県



	全国	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄
以前(3か月前)	-1.5	30.0	-21.8	15.9	17.9	28.6	-21.6	-29.2	-36.4	-23.7	60.0
最近(足元)	6.1	45.0	-9.1	15.9	32.1	28.6	-24.3	-20.8	-9.1	-5.3	60.0
先行き(3か月先)	2.7	0.0	-9.1	15.9	7.1	32.1	-10.8	-20.8	0.0	-10.5	60.0
公共工事請負金額前期比	67.0%	32.4%	61.2%	72.6%	57.5%	59.2%	60.9%	78.5%	93.1%	101.2%	187.6%

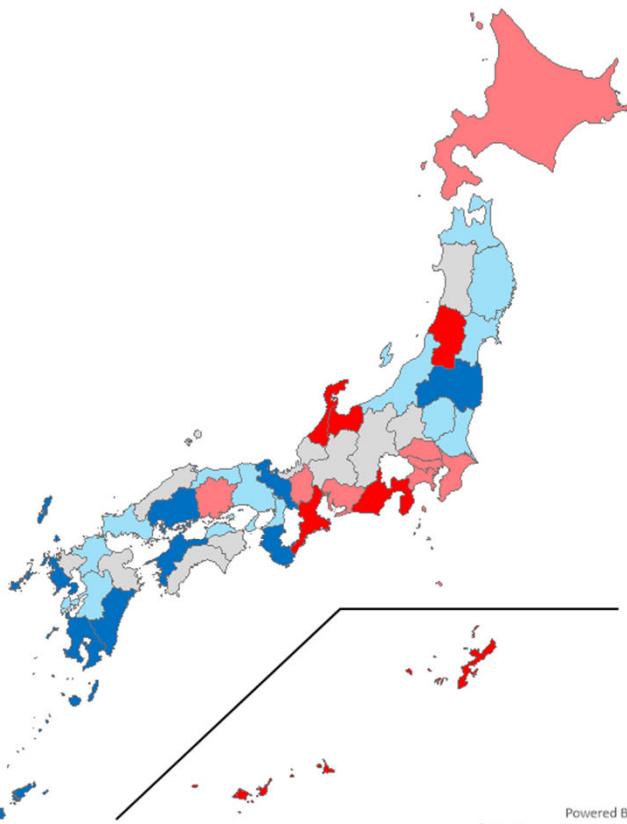
建設機械レンタル業地域業況調査報告〈10月〉都道府県別



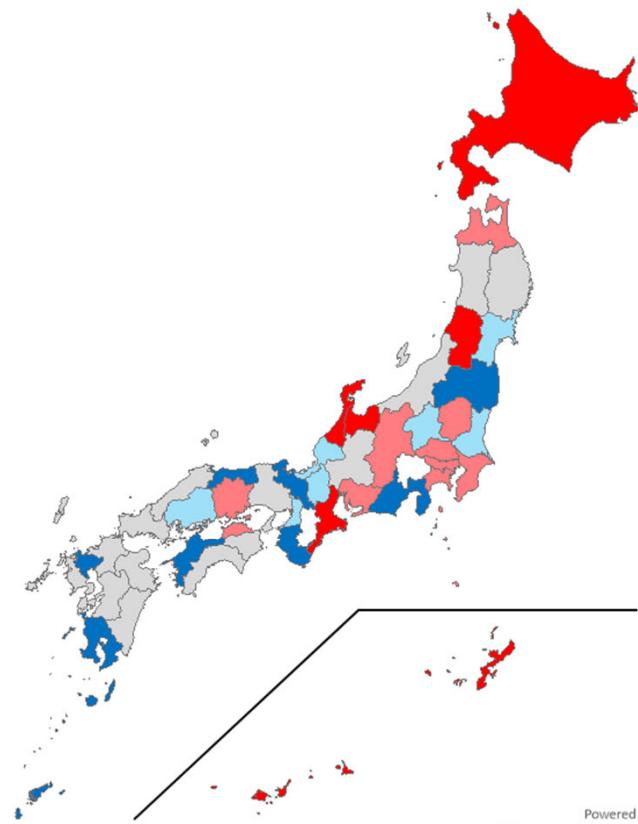
都道府県別業況マップ

■	良い : 40ポイント以上
■	やや良い : 10ポイント以上 40ポイント未満
■	横ばい : -10ポイント以上 10ポイント未満
■	やや悪い : -40ポイント以上 -10ポイント未満
■	悪い : -40ポイント未満

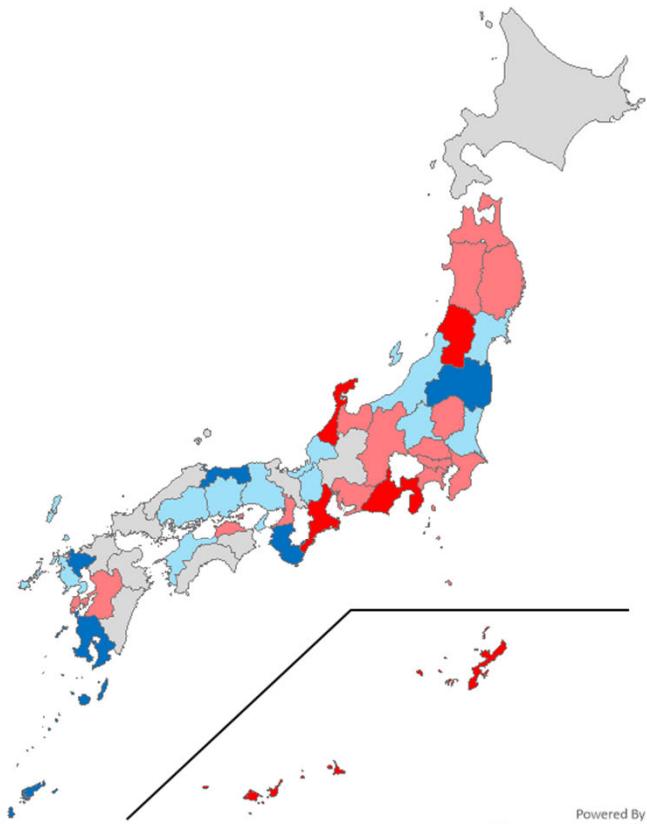
以前（3か月前）



最近（足元）

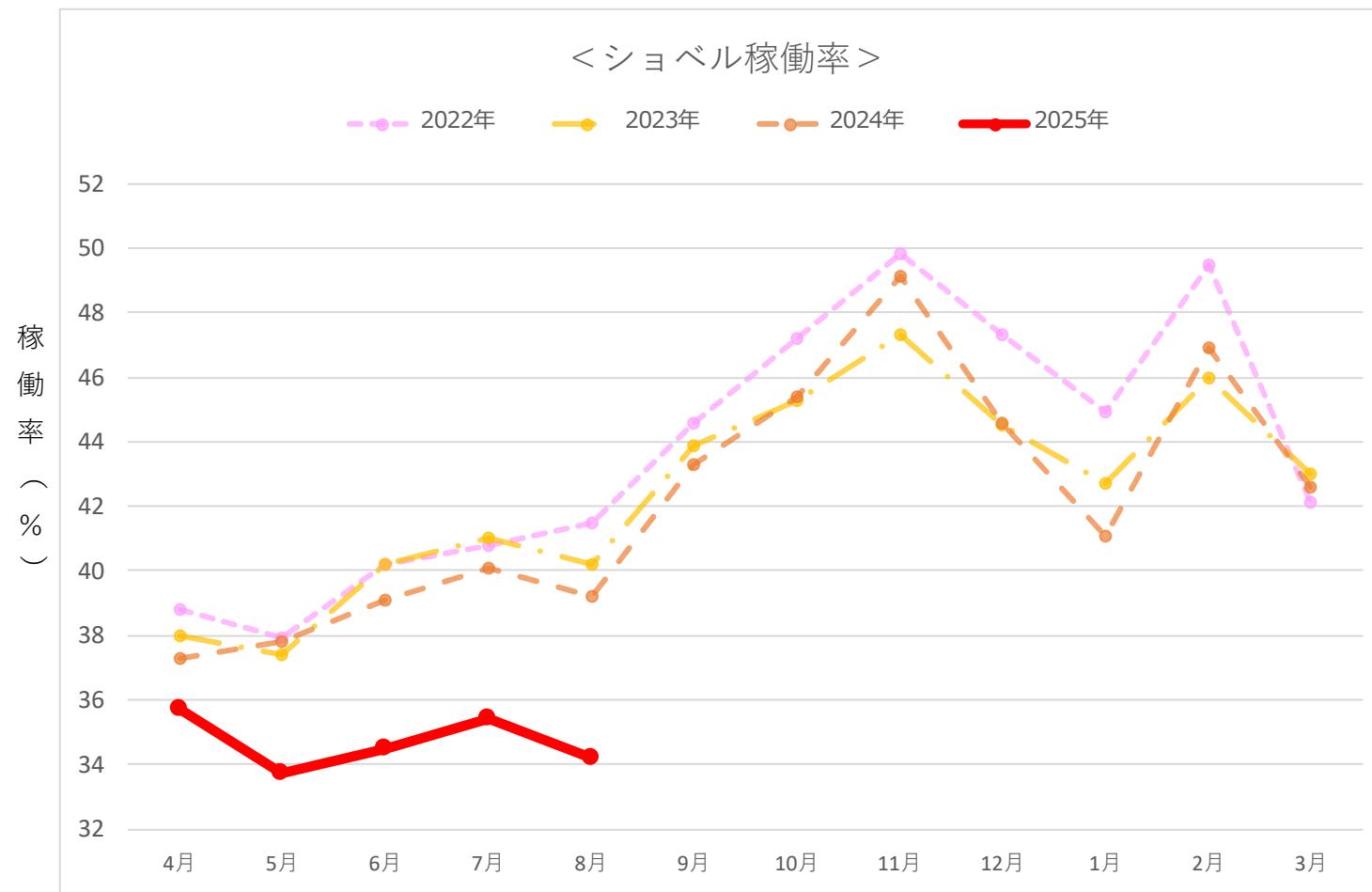


先行き（3か月先）



国交省「建設機械器具レンタル業等の動態調査」結果〈8月〉 JCRA

レンタル部門の主要な機材である油圧ショベルの稼働率について、4月以降、前年同月を大きく下回る水準が続いている。

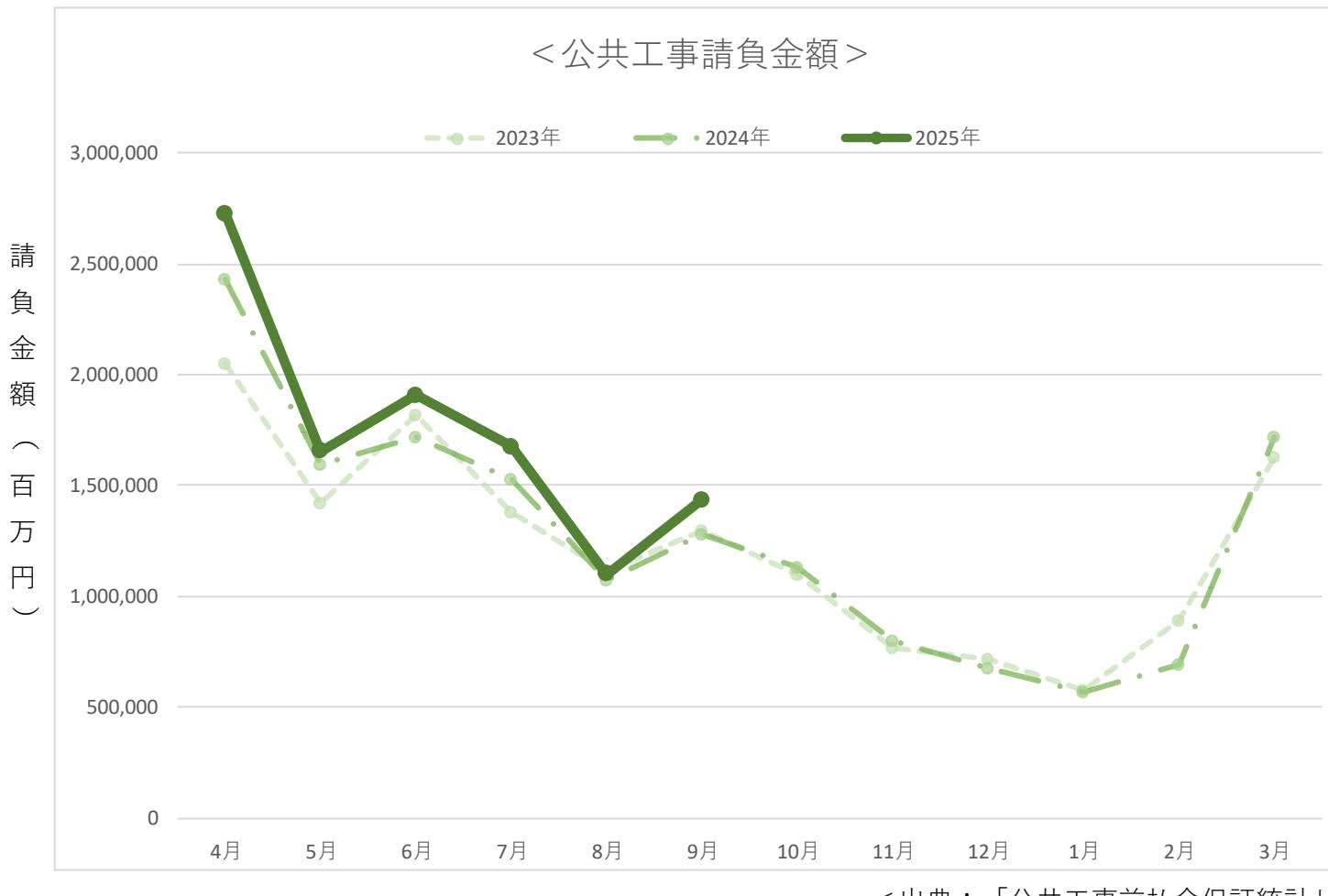


＜出典：国交省「建設機械器具レンタル業等の動態調査」＞

「公共工事前払金保証統計」結果〈9月〉



建設保証会社が合同で公表している公共工事請負金額について、3月以降、前年同月と同等か、それを上回る水準となっている。



会員各社の事業所を対象に「以前（3か月前）」「最近（足元）」「先行き（3か月後）」の業況を「1. 良い」「2. さほど良くない」「3. 悪い」の選択肢で聴取。
回答結果よりDIを算出した。

DI = 「1. 良い」の回答社数構成百分比（%）－「3. 悪い」の回答社数構成百分比（%）

実施時期	2025年10月6日～10月14日
調査配信数	970 事業所
有効回答数	328 事業所
回答率	33.8 %

建設機械レンタル業地域業況調査報告〈10月〉都道府県別回答状況



都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
北海道	59	20	33.9%
青森県	14	6	42.9%
岩手県	14	6	42.9%
宮城県	45	17	37.8%
秋田県	13	4	30.8%
山形県	10	5	50.0%
福島県	41	17	41.5%
茨城県	18	3	16.7%
栃木県	23	9	39.1%
群馬県	14	4	28.6%
埼玉県	29	8	27.6%
千葉県	29	9	31.0%

都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
東京都	77	19	24.7%
神奈川県	65	16	24.6%
新潟県	25	11	44.0%
富山県	13	5	38.5%
石川県	22	7	31.8%
福井県	11	5	45.5%
山梨県	0	0	-
長野県	23	14	60.9%
岐阜県	5	1	20.0%
静岡県	9	2	22.2%
愛知県	56	22	39.3%
三重県	9	3	33.3%

都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
滋賀県	18	6	33.3%
京都府	11	3	27.3%
大阪府	59	15	25.4%
兵庫県	22	6	27.3%
奈良県	0	0	-
和歌山県	20	7	35.0%
鳥取県	8	3	37.5%
島根県	4	1	25.0%
岡山県	14	4	28.6%
広島県	34	12	35.3%
山口県	11	4	36.4%
徳島県	1	1	100.0%

都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
香川県	13	5	38.5%
愛媛県	6	4	66.7%
高知県	1	1	100.0%
福岡県	44	18	40.9%
佐賀県	2	1	50.0%
長崎県	10	5	50.0%
熊本県	15	5	33.3%
大分県	9	3	33.3%
宮崎県	7	4	57.1%
鹿児島県	9	2	22.2%
沖縄県	28	5	17.9%

※有効アドレス数：調査案内メールの送信対象となった全アドレス数から送信不可（メールアドレス無効）を除いた数

レンタル業界は、おおむね繁忙期と閑散期がはっきりしている業界と言えます。

この業況調査は、そうした季節要因を除いた調査時点での業況水準を示したDIを調査しています。

前と比べて「上昇」「下降」という以前との変化方向で判断するのではなく、売上が「良い」「悪い」という調査時点の水準で業況を判断しています。
回答の際の参考にしてください。

次回調査は2026年1月に実施予定です。
会員会社様の肌で感じる地域業況調査に
ぜひ回答のご協力をお願いします。

2026年2月には回答結果を都道府県単位で
ご報告いたします。

